

図研アルファテック株式会社

Mail: support@bj-soft.jp

FAX: 06-6300-0306

本書は BJ 変換 JW・SXF (以下、本ソフト) の概要とインストール(アクティベート)について説明するものです。

本ソフトは、JWW 形式と DWG 形式 (または DXF 形式) の相互変換を行うための BricsCAD 対応アドオンソフトです。

本ソフトのインストール前に、Windows や BricsCAD、ネットワーク環境などが正しく動作することを、あらかじめご確認ください。

## 1. 動作環境とインストールについて

### 1) 動作環境

対応 OS: 使用 BricsCAD の対応 OS に依存します。

対応 CAD: BricsCAD V15、V16、V17

### 2) インストール

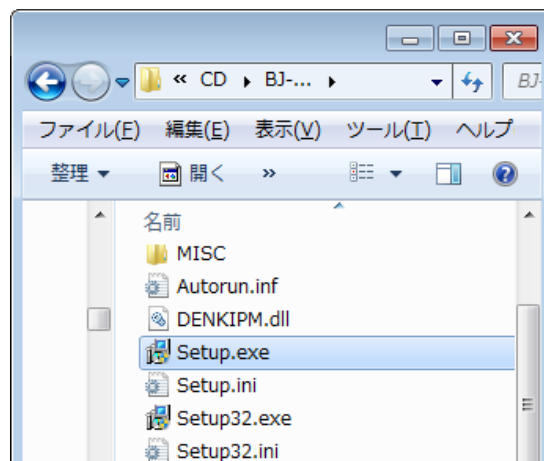
スタンドアロン版のインストールを説明します。

※ネットワーク版につきましてのサーバ設定、クライアントへのインストール、ライセンス形式の設定は、「FlexNet ネットワークライセンス用インストールガイド」をご参考ください。

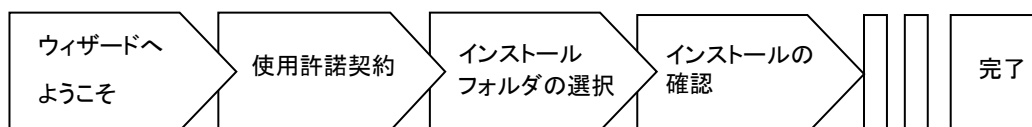
<http://www.bj-soft.jp/support/> からのダウンロードも可能です。

インストール・ライセンス形式設定後「3.メニューロード」にお進みください。

提供インストーラの Setup.exe をダブルクリックし、セットアップウィザードの手順に沿ってインストールを実行します。



#### 【インストールの流れ】



## 2. アクティベーション

スタンドアロン版の設定について説明します。

※ネットワーク版ではアクティバートの必要はありません。「FlexNet ネットワークライセンス用インストールガイド」  
をご参考いただきまして、ライセンス形式の設定を行ってください。

### 1) BJ 変換 JW・SXF のライセンス

BJ 変換 JW・SXF では アクティベーション方式を採用しております。

新規購入の際には、アクティベーション ファイルがメール送付、または送付メディアに同梱されます。

このアクティベートファイル (.acf) でアクティベートを行ってください。

(ご注意)

アクティベートは、必ず、インターネットに接続できる環境で行って頂く必要があります。

インターネットにつながっていない場合、アクティベートはできません。

### 2) ライセンスをアクティベート

#### アクティベートファイルの準備

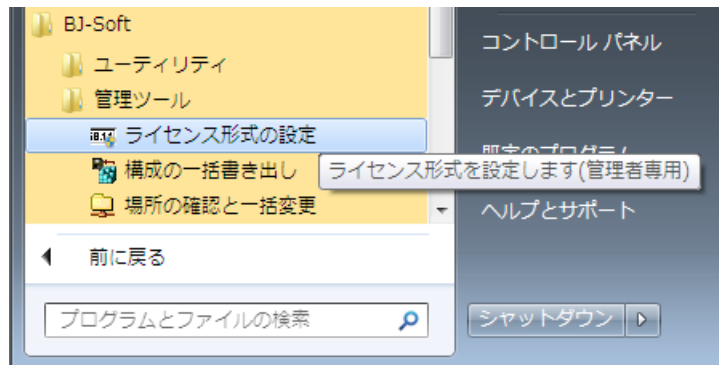
アクティベートファイル (.acf) を準備します。

#### [ライセンス形式の設定]の起動

(注意) 設定変更には管理者権限が必要です。

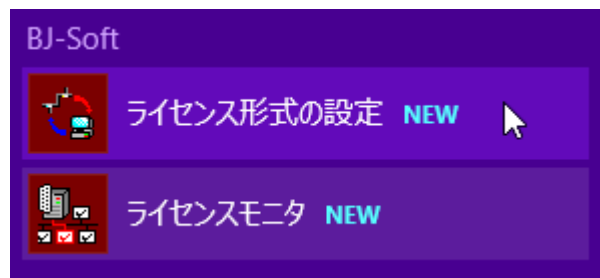
Windows7

[スタート]-[すべてのプログラム]-[BJ-Soft]-[管理ツール]-[ライセンス形式の設定]を起動します。



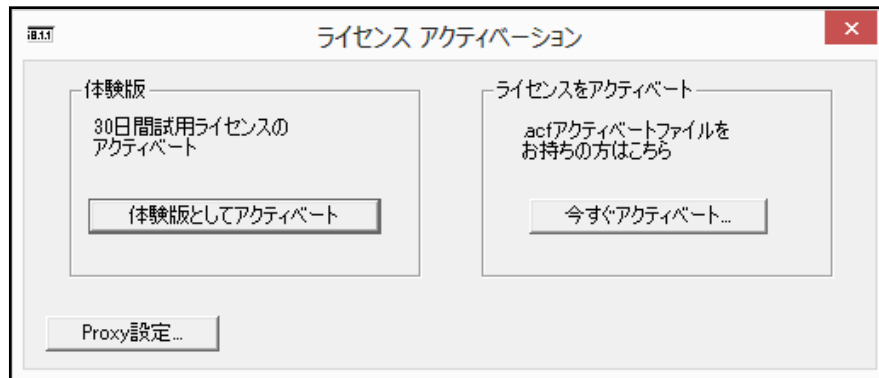
Windows8、8.1 の場合

スタートメニューから [BJ-Soft]-[ライセンス形式の設定] をクリックします。



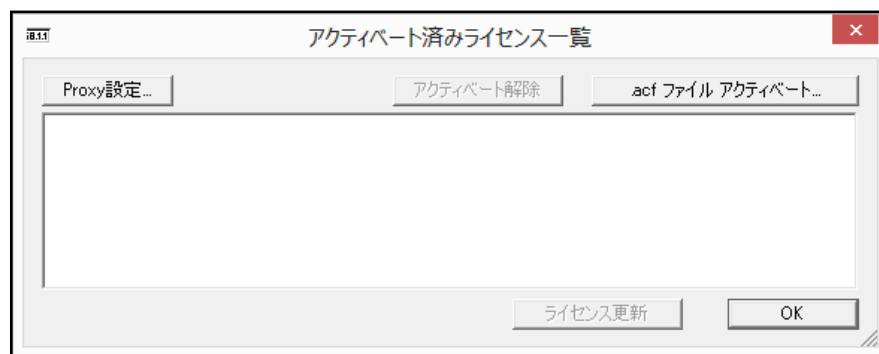
## アクティベートの開始

[今すぐアクティベート]をクリックします。

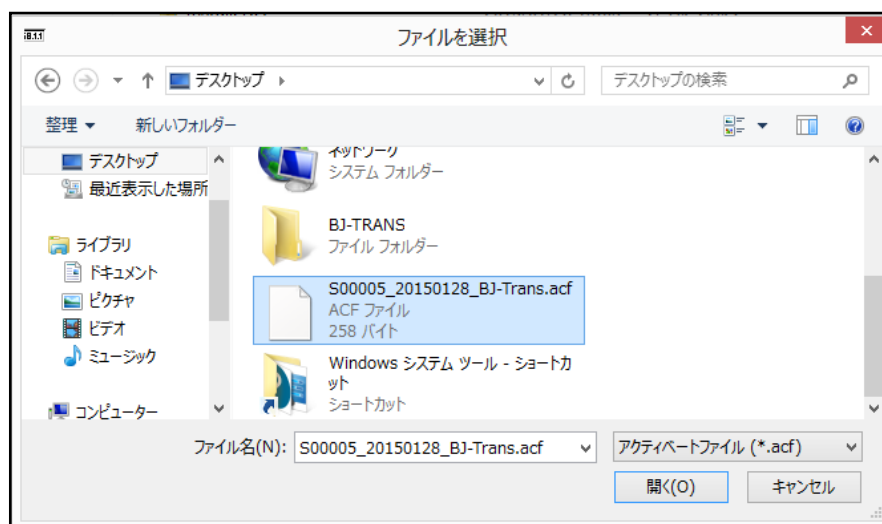


## アクティベートファイルの選択

[.acf ファイル アクティベート] をクリックします。



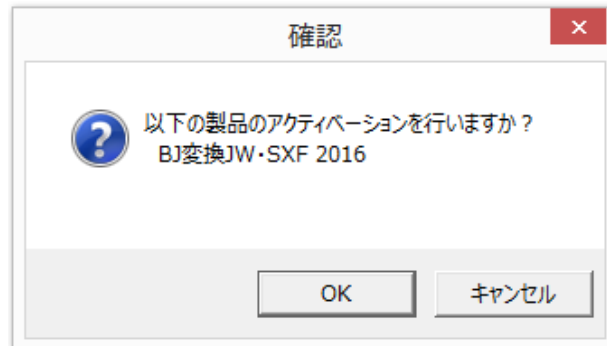
[ファイルを選択]ダイアログでアクティベートファイルを選択し [開く]ボタンをクリックします。



アクティベートライセンスファイル名称は、1 例です。

### アクティベート製品の確認

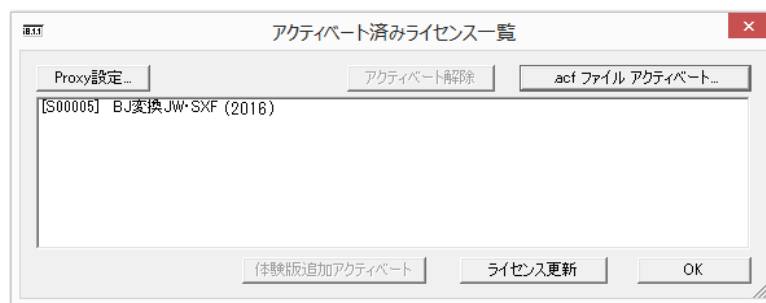
選択したアクティベートファイルに含まれる製品名と、ライセンスバージョンを記載した確認メッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックし登録を行います。



### アクティベート情報の確認

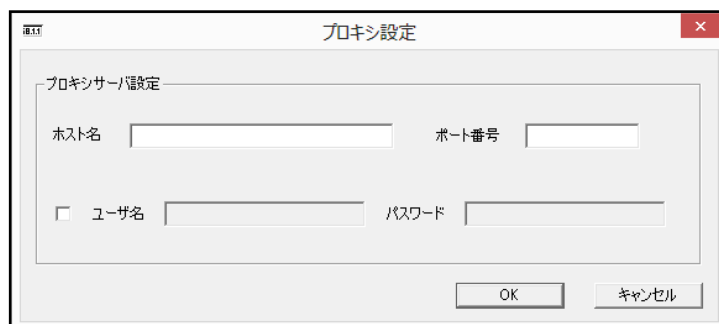
アクティベートされたライセンス情報が表示されます。

[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。



### (ご注意)

インターネット接続に対して、プロキシサーバ経由の設定が必要な場合、アクティベートに失敗することがあります。その場合は、[Proxy 設定]ボタンをクリックし、プロキシサーバ設定のホスト名、ポート番号の欄に、ブラウザーに登録したプロキシ設定と同じ値(種類:HTTP)の入力を行ってからアクティベートを再実行してください。



## 3) アクティベート解除

別の PC にライセンスを移動する場合にアクティベート解除の操作を行います。

### [ライセンス形式の設定]の起動

※ 起動手順はアクティベーションと同じです。

Windows7

[スタート]-[すべてのプログラム]-[BJ-Soft]-[管理ツール]-[ライセンス形式の設定]を起動します。

Windows8、8.1 の場合

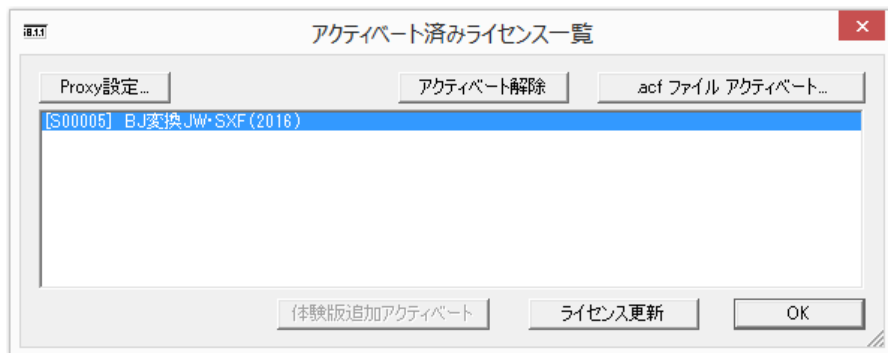
スタートメニューから[アルファテックランチャー]-[BJ-Soft]-[管理ツール]-[ライセンス形式の設定]

(注意) 設定変更には管理者権限が必要です。

### アクティベート解除するライセンスの選択

アクティベートされているライセンス情報が表示されます。

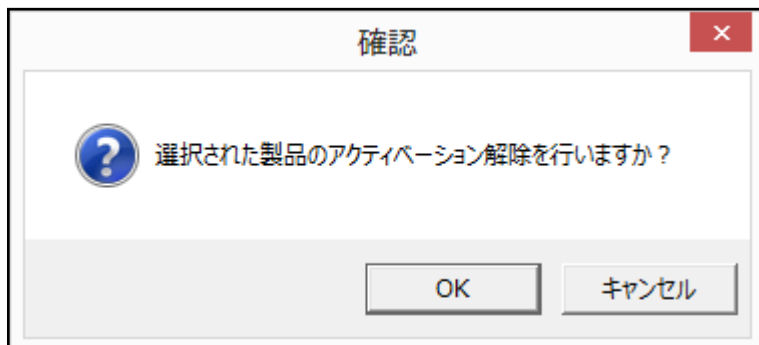
解除するライセンス情報の行を選択し、[アクティベート解除]ボタンをクリックします。



### アクティベート解除の確認

アクティベート解除の実行確認のメッセージを表示します。

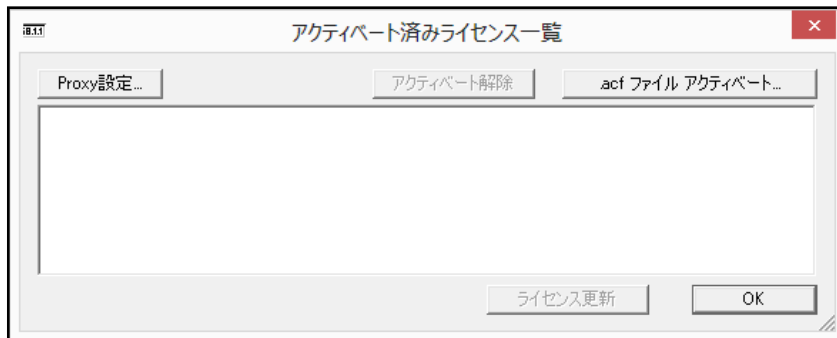
[OK]ボタンをクリックします。アクティベートが解除されます。



### アクティベート情報の確認

選択したライセンス情報のアクティベートが解除され、一覧から削除されます。

操作完了後、[OK]ボタンをクリックし、ダイアログを閉じます。



### (ご注意)

アクティベート解除しないで、PC を破棄などした場合、新しい PC でのアクティベートはできません。必ず、アクティベート解除の操作を行ってください。アクティベート解除ができない状況が発生した場合、書面によるアクティベート解除の手続きが必要です。

その場合、下記ページの「アクティベート解除申請」から **アルファテック製品アクティベート解除申請書** をダウンロードのうえ必要事項をご記入いただき、弊社サポートにメール、または FAX にてご送付ください。

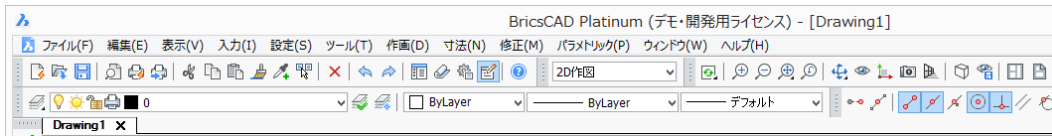
<http://www.bj-soft.jp/support/>

### (アクティベート強制解除の手続きの概要)

- ・ 上記ホームページより解除申請書をダウンロードする。
- ・ 必要事項を記入し、捺印後にメールまたは FAX 送信する。
- ・ 弊社にて申請内容を確認した後、アクティベートの強制解除を実施する。
- ・ メールにて解除を連絡する。

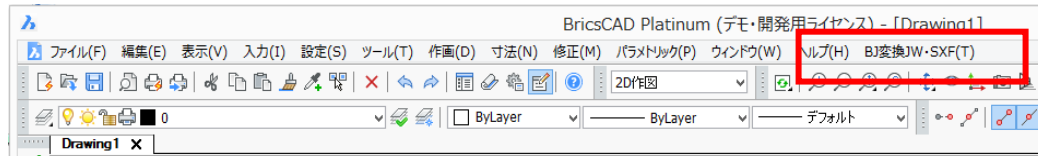
## 3. メニューのロード

インストール直後は、「BJ 変換 JW・SXF」のメニューは表示されていません。



メニューのロードを実行します。

メニューロード後に下記のように「BJ 変換 JW・SXF」メニューが追加されます。



※ 次回以降、メニューはロードされた状態で起動しますので、そのままご利用いただけます。

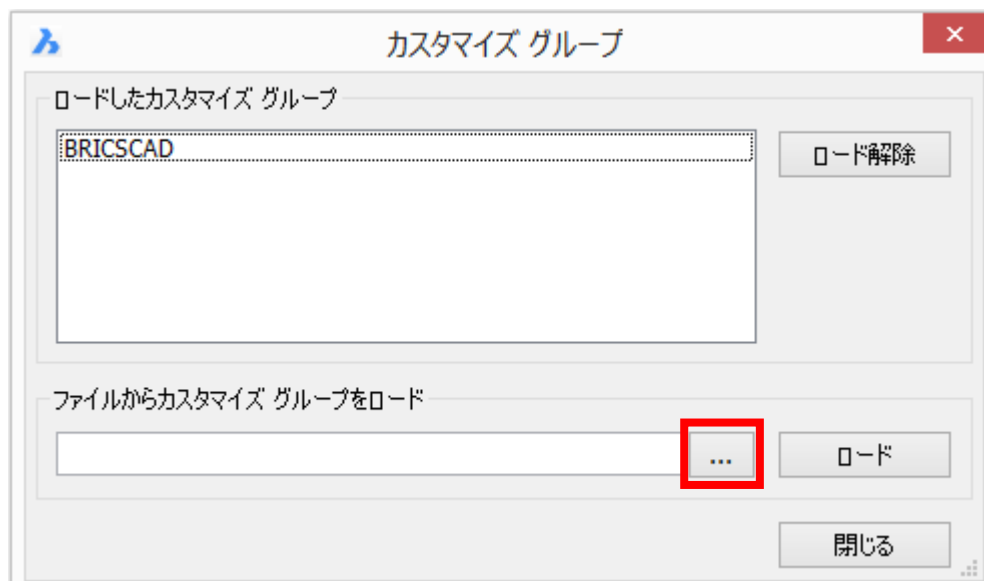
(その都度、ロードの操作は必要ありません。)

### メニューロード手順

1. BricsCAD を起動し、のコマンド バーに MENULOAD と入力し Enter を押します。

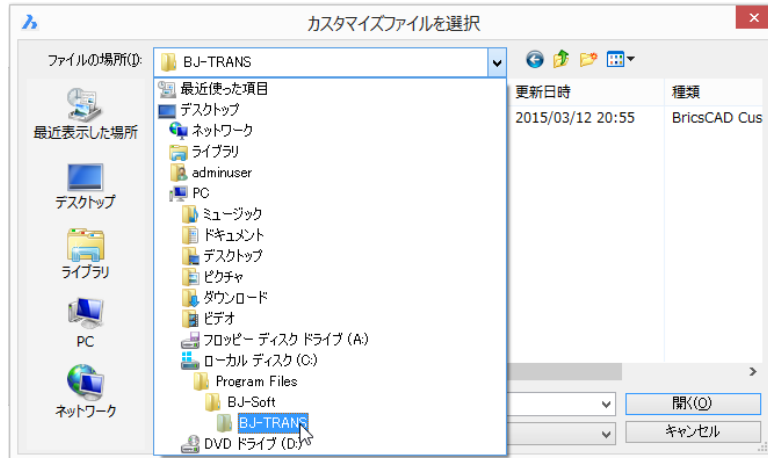


2. カスタマイズグループダイアログのブラウズボタン[...] をクリックします。



3. インストール先のフォルダを選択します。

※ デフォルトのインストール先: C:\Program Files\BJ-Soft\BJ-TRANS

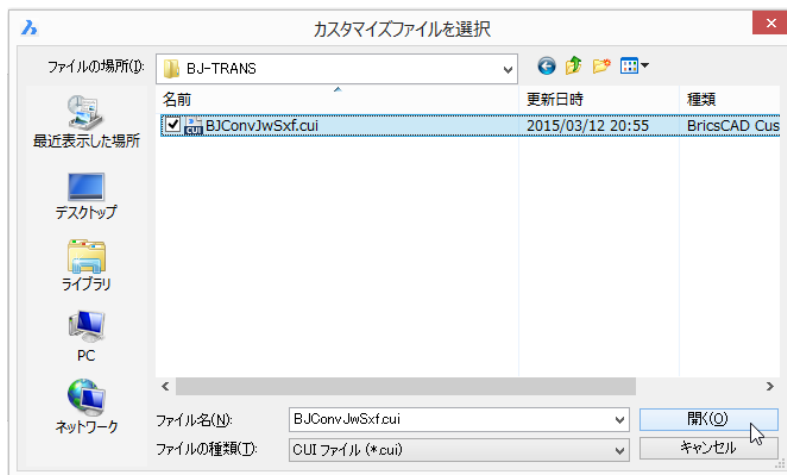


※ご注意※

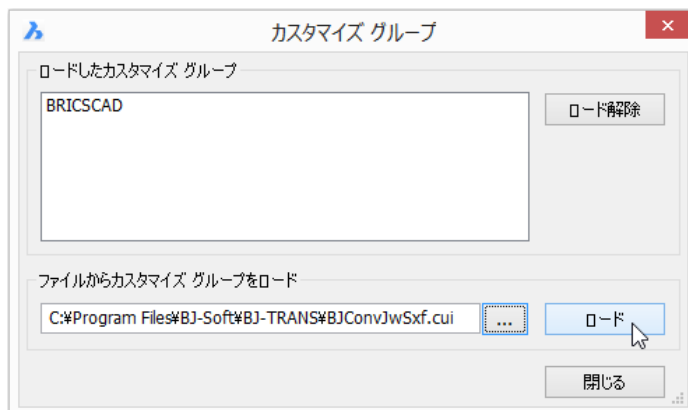
ACAD-DENKI などのアルファテック社製品が、先にインストールされている場合、デフォルトのインストールが Alfatech 製品のインストール先に統一されます。その場合下記の場所に保存されます。

C:\Program Files\Alfatech\BJ-TRANS

4. BJConvJwSxf.cui ファイルを選択し [開く] をクリックします。

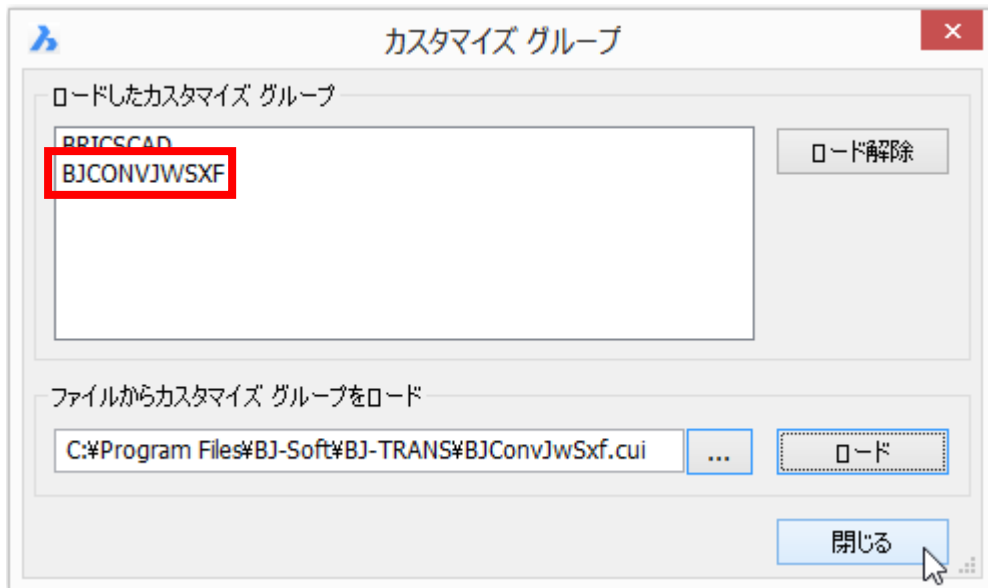


5. [ロード] ボタンをクリックします。

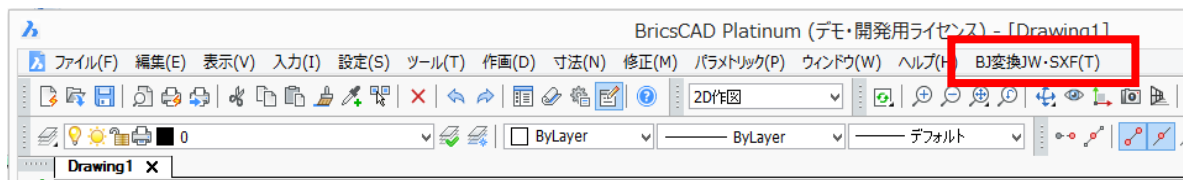




6.「ロードしたカスタマイズグループに、「BJCONVJWSXF」が追加されます。[閉じる] をクリックします。



BricsCAD のメニューバーに「BJ 変換 JW・SXF」が正しく表示されているか確認してください。



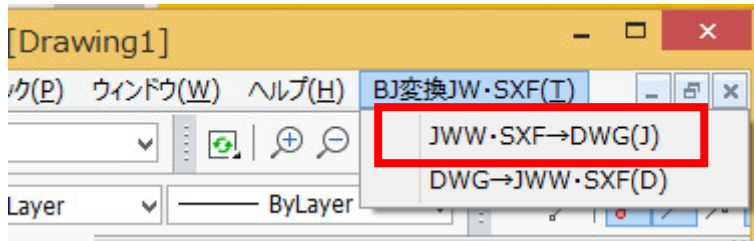
※ご注意※

- ライセンスが無い状態でメニューをロードしても、BJ 変換 JW・SXF コマンドで使用できません。
- CAD のプロファイルを切り替えた後メニューが出ていなければ、上記の操作を再実行してください。
- BJConvJwSxf.cui だけを移動してメニューのロードをされる場合、必ず BricsCAD のサポートパスに登録されている場所にコピーしてください。その際に、インストール先のファイルの移動・削除を行わないようにご注意ください。。

## 4. BJ 変換 JW・SXF の使用方法

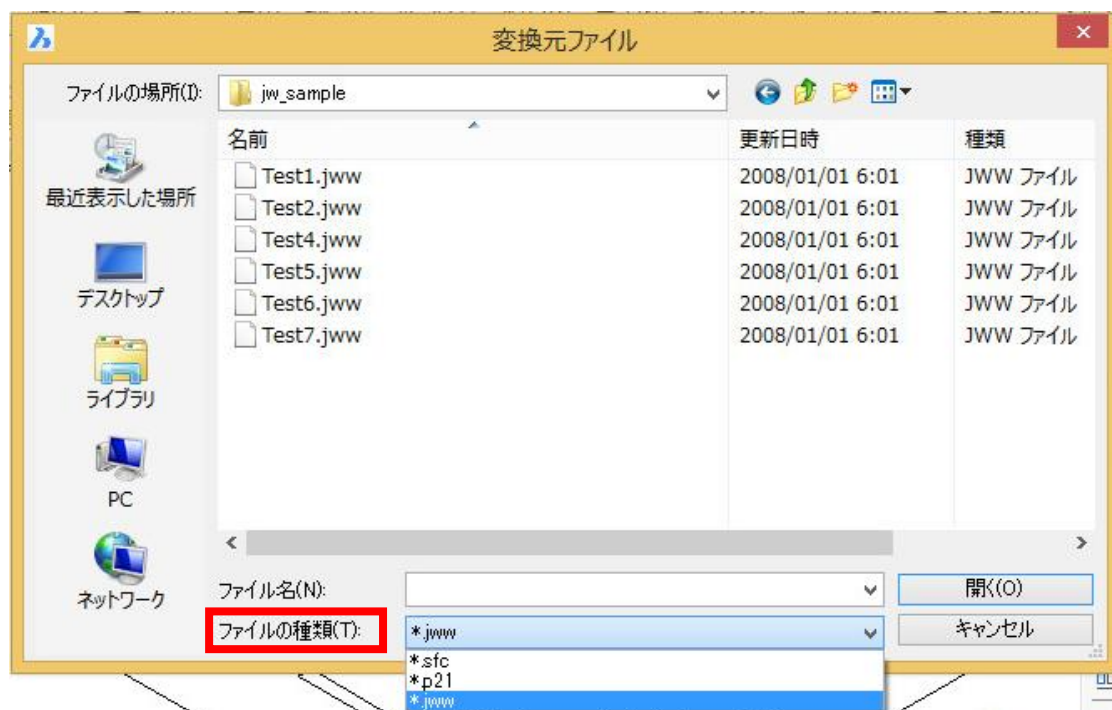
### 1) JWW 形式または SXF 形式のデータを DWG 形式 に変換

1. メニューの [BJ 変換 JW・SXF]-[JWW・SXF→DWG] を選択します。



2. 「変換元ファイル」ダイアログが表示します。

[ファイルの種類] で変換元のファイル拡張子を選択します。

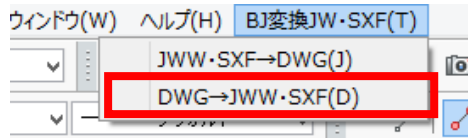


3. 選択した拡張子のファイルが表示されますので変換対象の図面を選択して、[開く]をクリックします。

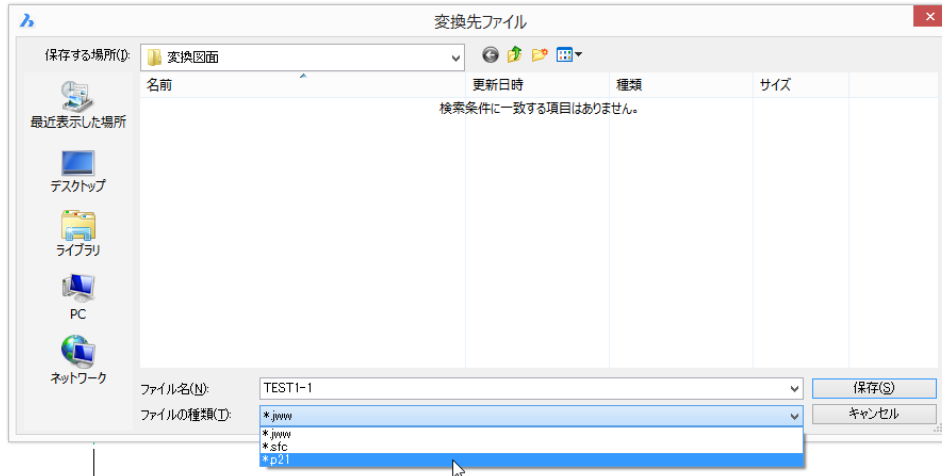
DWG に変換された図面が表示されます。

## 2) DWG 形式のデータを JWW 形式または SXF 形式に変換

1. 変換したい図面 (.dwg) を開きます。
2. メニューの [BJ 変換 JW・SXF]-[DWG→JWW・SXF] を選択します。



3. 「変換先ファイル」ダイアログが表示されます。  
保存する場所と[ファイルの種類]から変換後のファイルの拡張子を選択します。

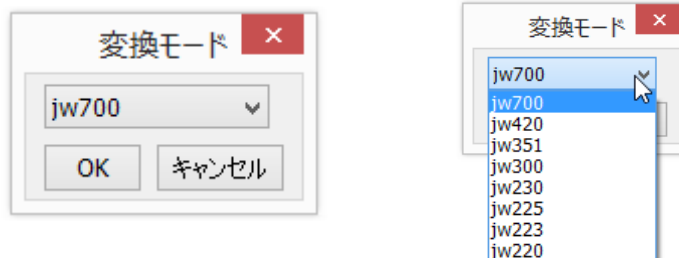


4. [保存]をクリックします。
3. 変換終了のメッセージが表示されます。[OK] をクリックします。



### ※JWW 形式の変換モードについて

[ファイルの種類]で JWW を選択した場合、[保存]をクリック後に変換モードダイアログが表示されます。



### ※ご注意※

ライセンスが認識できない場合、変換されず下記のダイアログが表示されます。この場合、ライセンス形式の設定にて、ライセンスのアクティベート(または体験版としてアクティベート)を実施してください。



## 5. 「手直し奉行」との連携

別売の「手直し奉行」と連携して、複数枚の図面を一括して変換処理することができます。

※「手直し奉行」は、連続処理用のテンプレートを使用して複数図面を一度に処理することができるユーティリティプログラムです。詳細については、下記ホームページをご参照ください。

「手直し奉行」

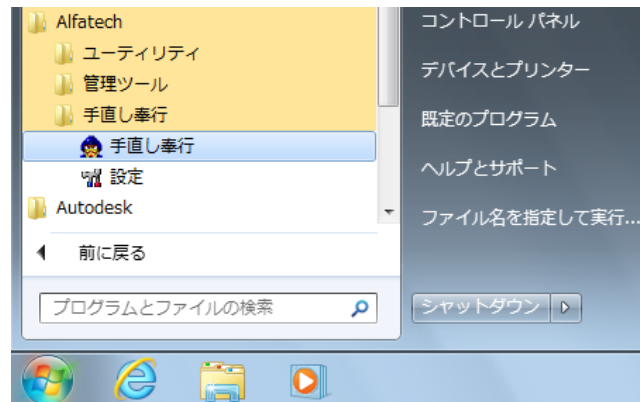
<https://www.bj-soft.jp/manufacturer/tenaoshi/>

### .jww 形式ファイルを .dwg に変換する操作例

1. 以下の手順で「手直し奉行」を起動します。

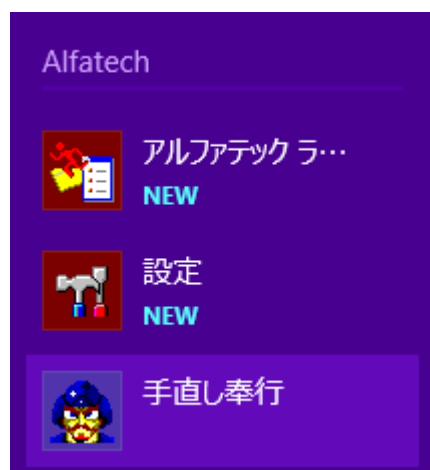
Windows7

[スタート]-[すべてのプログラム]-[Alfatech]-[手直し奉行]-[手直し奉行] を選択します。



Windows8、8.1 の場合

スタートメニューから [Alfatech]-[手直し奉行] を選択します。



※ いずれも「手直し奉行（単体版）」の表示です。ACAD・DENKI 版では表示が異なります。

※ デスクトップにアイコンが作成されている場合は、ショートカットアイコンから起動できます。

## BJ 変換 JW・SXF インストール・使用説明書

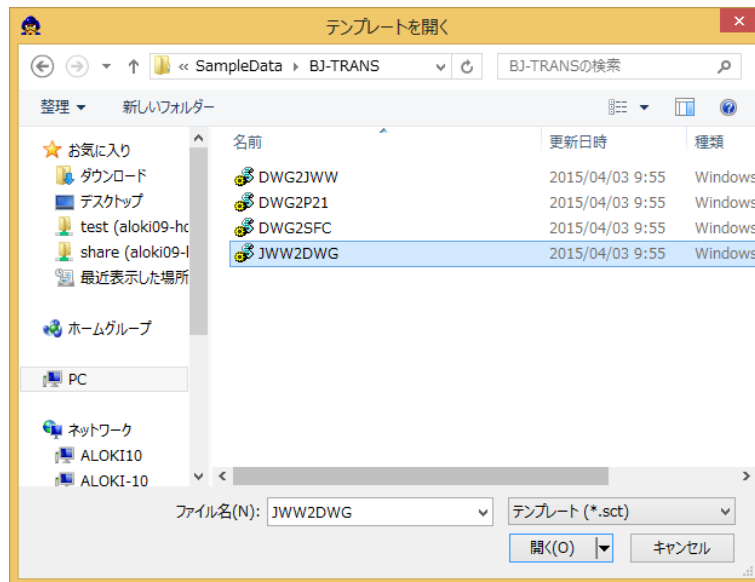
2. [ファイル]-[開く] をクリックし、「テンプレートを開く」ダイアログから連続処理用のテンプレートを指定します。

「BJ 変換 JW・SXF」専用の連続処理用テンプレートは、デフォルトでは下記の場所に保存されています。

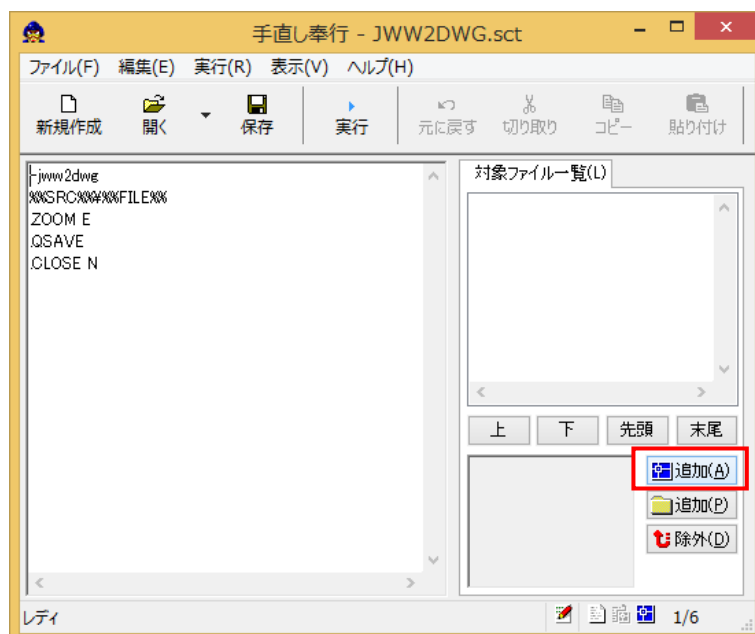
C:\Program Files\BJ-Soft\SampleData\BJ-TRANS

.jww ファイルを .dwg に変換する場合は、テンプレートの「JWW2DWG」を選択します。

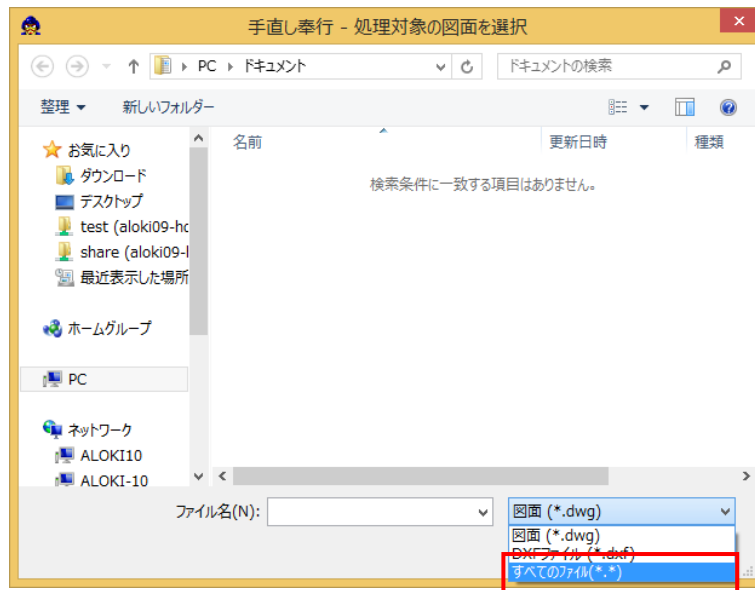
※ SXF (.p21、.sfc) のファイルを .dwg に変換する場合も、同じテンプレートを使用します。



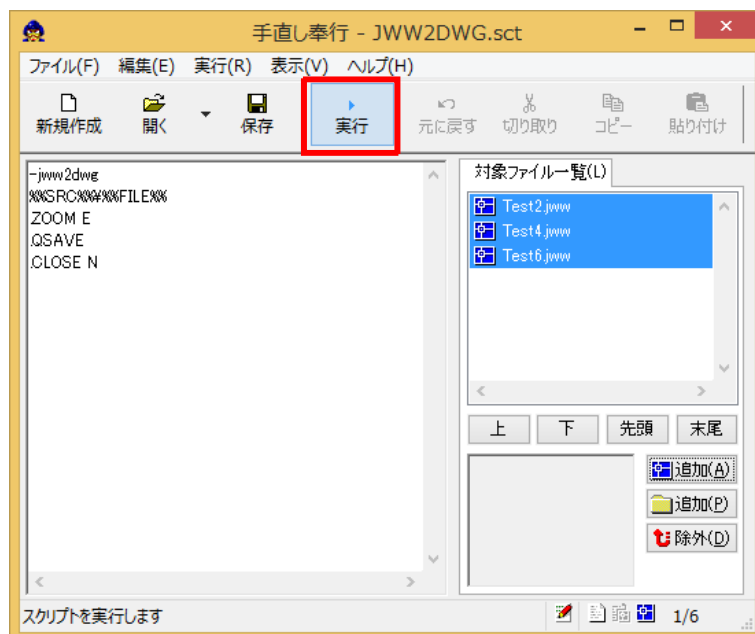
3. 変換対象のファイルを登録するため、[追加(A)] をクリックします。



4. 「処理対象の図面を選択」ダイアログで、ファイルの種類を [すべてのファイル (\*.\*)] に変更し、対象のファイルを選択して [開く] をクリックします。



5. 変換するファイルを選択した後、[実行] をクリックして処理を開始します。



6. 変換元の図面と同じ場所に、変換後の図面が保存されているか確認します。

※ 詳しい操作手順および設定は、手直し奉行のヘルプ等をご参照ください。

以上